

第3回在日早慶OBOG親善ゴルフ大会!

ウリ稲門会 ゴルフ部長 安昌煥

2017年9月28日、茨城ゴルフ倶楽部において「第3回在日早慶OBOG親善ゴルフ大会」を開催いたしました。

女性2名を含む、総勢21名の参加がありました。心配された天候にも恵まれ、傘をささずに一日快適にプレーをすることができました。多くの晴れ男と晴れ女が集まったおかげで、ホールアウトするまで雨雲を蹴散らすことができたようです。



全員が、つばエキスをプレスを利用し、終着駅の秋葉原駅近くにあるBAR GAUGEで成績発表と飲食パーティを催しました。多数の協賛品のおかげで、豪華賞品に参加者たちも満足気でした。

個人総合優勝は、早稲田代表の金明煥学兄が勝ち取りましたが、団体優勝の方はというと、惜しくも4打差で、早稲田は慶応に三連敗と帰してしまいました。しかし、今

年74才になれる現役就学生と、今年23才になる社会人一年生の卒業生が集まった、祖父年代と孫年代が同席する希で楽しい同窓会となりました。おかげで、パーティ会場でもプレー時間と同じぐらいの時間を過ごすほどに盛り上がりました。来年も第4回大会を開催する予定です。



是非とも多くの学友が集い、同胞の輪を拡げていきたいと考えております。

そして、開催にあたって多くの学友達が協力してくれたことに感謝も忘れません。



母校への募金をご検討の方へ

「ウリ稲門会奨学事業募金」を指定先として母校へ寄付をして頂けますと、在日同胞在校生を対象にした奨学基金として活用されます。 税制上の優遇も受けられますので、是非、ご検討下さい。

【お問い合わせ先】

早稲田大学総長室社会連携課(募金担当) 藤井・金光

TEL=03-3202-8844

FAX=03-5286-9801

メール=kifu-ml@list.waseda.jp

編集後記

編集作業の合間の徒然に、「任主赫君が留学しているUCLってミック・ジャガーが通っていた大学じゃなかったっけ?ミックの後輩ってなんかよくわかんないけどいいな」と思いつきインターネットで調べてみました。ミック・ジャガーが在籍していたのはロンドン・スクール・オブ・エコノミクス(LSE)だったので任君が留学している学校とは違ったのですが、あらためてUCLをググってみると著名な卒業生としてマハト・ガンジーが記されていました。「ガンジーの後輩って、なんだそれ…」と不毛な羨望にとらわれました。

インターネットの普及以来、「心にうつりゆく由無し事」の範囲が無闇に拡大するばかりです。よくあれば、悪くもある。その過程をそっくり経験してきた世代には共通する認識でしょう。

そんなこともあるからでしょうか、「はっと」落ち着くんです。ミック・ジャガーと同じ年に生まれた先輩と高田馬場の居酒屋で呑んでいると。金博夫先輩、これからもよろしくお願ひします。

(編集:朴魯善)

●年会費5000円と賛助金のお願ひ●

今年からゆうちょ銀行の払込取扱票による送金手数料は会負担となりました!

一般の金融機関ATMからの送金もできます!

ATMからの送金時の支店名は「ゼ」から入力して下さい。

当会の運営は全て皆様のボランティア、年会費、賛助金で成り立っております。皆様のご支援をよろしく、お願ひ致します

銀行名 ゆうちょ銀行
支店名 019(ゼロイチキョウ)

預金種目 当座預金

口座番号 0037085

口座名義 ワセダイガクウリトオモンカイ

(送金名義は会が認識できる名義でお願いします)



WASEDA ALUMNI
SINCE 1885

早稲田大学ウリ稲門会

〒105-0001

東京都港区虎ノ門5-1-5

メトロシティ神谷町5階

東京神谷町総合法律事務所内

woori-tohmon@tkm-law.com

発行人: 河相淳(編集:編集委員会)

第29号

INDEX

- 1.2017年納涼会・奨学生証授与式開催!
a 会長挨拶
b 新奨学生自己紹介
- 2.韓国校友会参加レポート
- 3.拡大幹事会報告
- 4.奨学生の留学レポート
ロンドン・大田の2都市
- 5.ゴルフ早慶戦
- 6.編集後記

ウリ稲門会 ニュース 第29号

2018年2月5日発行

2017年納涼会・奨学生賞授与式開催!

台風に相次いで見舞われた2017年の夏、18号が通過しすっきり秋となった9月23日の土曜日に、母校大隈会館において「2017年納涼会・奨学生証授与式」は開催されました。

当日は河相淳会長の開会挨拶(別掲)で幕を開け、続いて母校からの来賓であると同時に当会会員でもある李成市理事からご挨拶をいただきました。会長・理事ともに、そのスピーチの中で当会の歴史に言及され、現在の到達点が今日のこの奨学生証授与式であることを強調されていました。

そして式次第は奨学生証授与式へと移行。今年の奨学生となったのは1年生2名と2年生1名。それぞれに奨学生証が授与されました。その後、崔相敦副会長に乾杯のご発声をいただき初秋の宴はスタートします。そして、と今までであれば続くところですが、今回は趣向を変えて、ささやかな食事と歓談を経て朴淳微副会長の閉会挨拶(考えてみれば中締めです)を合図にすぐさま母校近くの金城庵に場を移します。第2部と称し、座敷で車座になって、肩肘張らない「新奨学生歓迎会」いわゆる新歓コンパに移行しました。新奨学生から早稲田入学にいたる経緯を根掘り葉掘り聴き出し、先輩たちが自らの来歴を学生たちに語る。そこには最大年齢差 56



李成市理事

2018年度春の懇親会開催案内

ウリ稲門会の年間メイン行事「春の懇親会」を下記の要領で開催いたします。当日は、懇親会に先立って弁護士である股勇基学兄に、複数国籍問題についてご講演いただく予定です。近日中に往復はがきにて詳細をご案内いたします。会員の皆様、現役在校生が一堂に会する楽しい会になるでしょう。みなさま、是非、ご参加下さい。

会長 河相淳

記

於:リーガロイヤルホテル東京

日時:2018年3月24日 土曜日

午後4時30分開場

(午後4時 受付開始)

正確な時間、参加費は改めてご案内します。

**2017年 ウリ稲門会
納涼会・奨学生証授与式**



歳をものともしない一体感が醸し出されており、「在日って何かとこうして大勢で集まっては酒盛りしてたよなあ」と、半世紀も前になる記憶までが想起され、顔がほころぶのを禁じませんでした。

最後はおなじみ母校学生部 関口八州男学生生活課長リードによる校歌斉唱とエール交換、早稲田にルーツを持つ一団の気持ちは最高潮に、今年も忘れ得ぬ夜となりました。もちろん、私は第3部まで足を運びました。

編集部/朴魯善



河相淳会長の挨拶



みなさん、アンニョンハセヨ。

会長の 河相淳 です。いつもお世話になっております。

まずは、今年新たに誕生した3名の奨学生、大いに歓迎いたします。

この奨学基金は、大企業や財閥からの資金でできたものではなく、一般会員有志28名が金額の多寡にかかわらず募金された合計1758万円を原資として運営されています。今年で3年目となりますが、この募金発足に尽力された前会長と協力を惜しまなかった諸会員の皆様の善意なしには成立しませんでした。また、この奨学事業の発足、運営に大きなご指導、ご協力を賜っている母校早稲田大学関係者の皆様にはこの場をお借りして深く御礼申し上げます。

当会はさかのぼれば 100 年以上の歴史を持つ在日コリアンの同窓会です。原則、早稲田で学んだコリアンであれば、誰でも参加することができます。また、当会は、思想、政治信条、宗教の違いを超えて親睦をはかる集まりです。このような集まりは我々在日社会ではとても稀有な存在であります。日常生活で立場が異なる方

でも、ここでは、仲良く交流することだけを目的としております。


本日はこの後、新奨学生に対する奨学生証の授与式がありますが、その後さやかな懇親会があります。会員同士、旧交を温めるもよし、新たな出会いで友人の輪を広げるもよし。また、第二部は金城庵2階に場所を移し、気兼ねなく親交を深めて頂きたいと思っております。以上で会長のご挨拶とさせていただきます。



【来賓からの感謝状】



新奨学生自己紹介



創造理工学部経営システム工学科2年 李 綜成

はじめまして。創造理工学部経営システム工学科2年の李綜成と申します。自己紹介という形でお話をいただいたので、簡単に自分の生い立ちを説明させていただきます。僕は、在日韓国人の3世として2世の父と2世の母の間に東京で生まれました。父と母は韓国語は困らない程度に話すことができる一方で、僕は子どものころに韓国語を教わってもらった記憶はほとんどありません。しかし、韓国人としての誇りを忘れてはいけないことや、通名ではなく本名で通わせていることの意味、などは幼いながらもよく説かれていたような気がします。そのような父

母の教えの1つを表れとして、僕は小学生の頃に勉強強をして中学受験をし、早稲田中学へと合格しました。小学校のころに一時期、「韓国人」と一部の子どもたちから馬鹿にされたこともよりレベルの高い集団に所属したいという気持ちも中学受験のモチベーションに繋がったのかもしれませんが、その後、充実した中高6年間を過ごし、早稲田高校からの内部推薦を使って早稲田大学へと入学しました。高校3年の冬に、父のやむを得ない独立をきっかけに家計困難に陥ってしまった影響で大学1年生の時に出会った奨学金がウリ稲門奨学金でした。1年生の時には残念ながら落選してしまいましたが、今年度は同胞との交流に対する情熱を昨年度よりもっとしっかりと伝えることができたのか、無事奨学生として選んでいただ

きました。自己紹介としてはここまでにして、今年度は奨学生授与式と河相淳会長と林魯善さんとの会食の二度、ウリ稲門会の奨学生として活動に参加させていただきました。みなさんとても温かい方で、日本の方々の中では感じられない、初めてとも言える類の同じ同胞としての安心感を感じました。とても感謝しております。これからどうぞよろしくお願い申し上げます。

法学部1年 尹 琇鉉

ウリ稲門会関係者の皆様、アンニョンハシムニカ。ウリ稲門会奨学生3期生の法学部1年、尹琇鉉(ユンスヒョン)と申します。

私は韓国の巨済島で生まれ、釜山で育ちました。



日本には私が10歳の頃にきて、日本での生活は今年で10年目になります。今に住している神奈川県川崎市市の小学校を卒業し、中学・高校は民族学校である東京韓国学校を卒業しました。現在は弁護士になるため、法学部で弁護士に必要な素養を身に着けるべく、

勉学に励む生活を送っております。奇しくも文在寅大統領も私と同じく巨済島で生まれ、釜山で育ち、大学では法学を専攻しました。文大統領と何かと共通点が多かったので、彼が当選した2017年には私にもいいことが起きるのではないかと期待していたところ、ウリ稲門会から奨学生採用の知らせを受けることができました。

そのおかげで多くの素敵な学友、先輩に出会えることができ大変嬉しく思います。ウリ稲門会では各界で活躍されている大先輩から様々な助言を頂けるので、将来への不安を抱えている私にとってウリ稲門会は識見を広げ、成長できる場所であると思っております。更に私が目指している法曹界で活躍している先輩、また私と同じ目標を持ち先に進んでいる先輩方の話を対面し直で聞くことができるので、ウリ稲門会の方々との出会い私の志をより堅固にし、モチベーションを高めることができました。まだ稲門会の方々との縁を紡いで1年も経っておりませんが、そしてまだ出会えていない

会員の方々もたくさんおられますが、ウリ稲門会は私にとって確かに大切な居場所になっています。

時が過ぎるのは早く、大学生活を始めた4月が昨日のように思えますが、もう新しい年を迎えました。私も今年、大人になり行動に対して責任を要求される「大人」になります。しかし、私はまだ幼く経験も足りない若者です。稲門会で、学校で、社会でどの様な「大人」になるべきかを考えながら、今年も積極的にウリ稲門会の行事に参加し私の夢に向かって一步一步確かに歩いていく所存です。まだまだ未熟者である故、応援と助言の程、よろしくお願い致します。

以上

基幹理工学部1年 權 智熙



平成29年度の新奨学生となりました、基幹理工学部1年の權智熙です。この度ウリ稲門会の一員となれたこと、とても誇らしく、また嬉しい気持ちでいっぱいです。

私の自己紹介をさせてもらいますと、生まれはソウルで3歳から日本に住み始めました。出身地は山梨県で、甲府南高等学校出身です。趣味は卓球で、中高卓球部、大学でも卓球サークルに入っています。大好物は、お寿司、天ぷら、餃子の三つ！すみません、これくらいしか紹介することがなくて(笑)

そういえば、去年の冬休みは韓国に行って、韓国で年を越してきました。韓国のお正月は旧暦で数えるのであまりお正月感はなかったのですが、美味しいものをたくさん食べたり、久しぶりに会った親戚の方々にお小遣いを多めにもらったりと、とても充実した韓国旅行でした。

さて、奨学生らしいことを申し上げますと、日本に住み、周りの日本人と同じように育ってきたにも関わらず、やはり「在日コリアン」という境遇を持って生まれたからには、本人たちにしか分からない複雑な想いや考え、生き方があると思います。それを共有できる仲間たちに、「ウリ稲門会」を通して出会うことができ、私は今とても幸福な気持ちです。この出会いに感謝し、皆さんとの繋がりを大切にしていきたいと思っています。皆さん、これからどうぞよろしくおねがいします。

新奨学生 おめでとう!

宝基商事(株)

代表取締役 梁 直基

〒143-0023 東京都大田区山王1-36-21
TEL: 03-3775-0010 FAX: 03-3775-9292

琴 栄 吉

〒153-0051 東京都目黒区上目黒5-11-3
TEL: 03-3710-6248

(有)クレ・アート企画

代表取締役 呉 世一

〒121-0816 東京都足立区梅島1-15-16
TEL: 03-3840-3581 FAX: 03-3840-9140
携帯: 090-3217-1350

(株)花 永

取締役会長 文 一陳

会社 〒143-0023 東京都大田区山王2-1-8
TEL: 03-3775-0101 FAX: 03-3775-0334
自宅 〒143-0023 東京都大田区山王1-16-7
TEL FAX: 03-3775-7734
Eメール moon77eiji@jcom.zaq.ne.jp

Messe 株式会社メッセ

代表取締役社長 金 君夫

〒104-0061 東京都中央区銀座3-10-9 共同ビル8F
TEL: 03-6859-5225 (代表) FAX: 03-6859-5220

株式会社平和商店

代表取締役 尹 正淳 (伊原)

〒151-0066 東京都渋谷区西原1-49-9
TEL: 03-3466-8764
携帯: 090-8173-7600
MAIL: jsy18693@gmail.com

Century 21 (株)山一ハウス

代表取締役 崔 相敦 (山下)

〒271-0092 千葉県松戸市松戸1276-1
ファミールスクエア松戸101
TEL: 047-362-0021 FAX: 047-362-0063

KCコトブキゴルフ

代表取締役社長 安本昌煥

寿商事 株式会社
〒110-0005 東京都台東区上野3-21-11
TEL: 03-3831-9123 FAX: 03-3831-6126
MOBLE: 090-3105-6547

東京神谷町綜合法律事務所

弁護士 李 宇海

〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-1-5
メトロシティ神谷町5階
TEL: 03-3433-7722
FAX: 03-3433-7733

宝石貴金属輸入製造部 ジュエル ピオン

代表 邊 彰三

〒110-0016 東京都台東区台東4-7-7
御徒町ブレンハイイツ永谷 601
Tel: 03-3831-8006 FAX: 03-3831-6916

新奨学生 おめでとう!

W 早稲田大学 韓国校友会
WASEDA UNIV. KOREA ALUMNI ASSN.

会長 **尹 泳 老**

#1710 Union Center 310 Gangnamdaero, Gangnam-gu, Seoul, Korea 06253
TEL 82-2-567-5325 FAX 82-2-567-5320
E-mail wasedakr1947@naver.com

W 早稲田大学ウリ稲門会
WASEDA UNIV. URI TOHMON ASSN.

会長 **河 相 淳**

2-13-13 Daizawa Setagaya-ku Tokyo Japan 155-0032
TEL 81-80-7078-0419
E-mail : sangsoonha@hotmail.com

【関西支部長】

M 株式会社ミツマル
MITSUMARU

相談役 **康村 利定**
代表取締役 **康村 久雄**

本社
〒544-0032 大阪市生野区中川西2丁目14番19号
TEL.: 06-6715-2167(代表) FAX.06-6715-2169
I.P.TEL. 050-3531-1229(OCN)

【ソウル支部長】

金 協 一 김 협 일

京畿道城南市盆唐区板橋路627 木蓮韓信Apt 205-302
경기도성남시분당구판교로627 목련한신아파트 205-302
TEL.010-5594-8556
E-mail: bya05410@nifty.com

社団法人 **民族日報記念事業会**

日本会長 株式会社 銀座不動産 代表取締役社長
中村春雄 〒100-0006 日本東京都千代田区有楽町1丁目6番6号
李 春 雄 常盤B/D 2階
Lee Choon Woong
Tel.: 03-5511-0041 Fax.: 03-5511-0040
E-mail : leechoon3@gmail.com
携帯Tel.: 090-8114-1377(日本国内)

朴 平 造

〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4-1-203
TEL : 011-582-1160
FAX : 011-582-1160

IM 日榮物産 株式会社

代表理事 **李 起 夏**
支店長 **이 기 하**

東京支店 〒111-0032 東京都台東区浅草1-12-8 本社
大山ビル5F SEOUL特別市瑞草區藝院洞20-1
Tel.03-3845-8881 Fax.03-3845-8885 Tel.02-534-8881
携帯 090-3907-0298/090-6562-0063 Fax.02-532-5794
Mobile.010-7456-8188

Peaceful Korea

金 振 爾 (1943生)

Tel.090-2763-4836
mail: real0909asist@softbank.ne.jp

金 明 煥

~内外の高品質な商品を貴社のビジネスにお役立てください~

nobu.

・業務用ナレーション録音(ビデオ、東京無線などへ実績あり) ・米国不動産購入仲介
・ホテル向け販売用内外商品の企画と販売(実績あり) ・知的財産・契約コンサル
E-mail:nobu.shop17@gmail.com

韓国校友会創立70周年記念式に参加して 副会長 尹 正淳

2017年12月6日ソウルの街に小雪が舞う夕刻、韓国校友会創立70周年記念式に参加すべくウリ稲門会河会長一行が会場のロッテホテルに集合した。参加したのは河会長、私、金協一ソウル支部長夫妻、李起夏学兄にソウルで仕事をしている河会長の娘さんの6名である。



李賢儀前会長、新名誉会長(写真左)からのメッセージ

韓国校友会創立70周年記念式においてになって頂いた河 会長を始め皆さんが本会の記念式においてにarellaありがとうございます。私と韓国校友一同の心よりのお礼を申し上げます。お陰様で盛大な記念式になりました。今後、新任の会長団(会長尹泳老78歳)に変わらぬご関心と応援をお願いいたします。私も校友会の名誉会長として校友会の為の努力を続けていくつもりです。

開会辞、来賓挨拶・紹介に続き今総会で任期を迎える李賢儀会長が創立70年の歴史を、スライドを使い説明した。

李会長は会長に就任したのは2013年だが、その前から何代かの会長のもとで三十年以上にわたり校友会の運営に携わってきた方だけに、校友会の歴史に大変詳しく、

それだけでなく中身の濃い校友会の歴史を説明するには時間が足らず、大幅に予定時間を超過してしまった。

朝鮮半島からの最初の早稲田大学への留学生は1897年の洪爽鉉で、爾来120年間に早稲田大学で修学した交友の数は6796名、卒業生だけでも5145名に至るとのことである。

解放前には、三一独立運動の導火線となった神田韓国YMCAにおける二八独立宣言に参加した崔南善、李光洙ほか、東亜日報・高麗大学の設立者金性洙を始め多くの独立運動家・言論人・文化人を輩出し、解放後も国会議長を務めた辛翼熙ら多くの政治家、辛格浩氏、李健熙氏、趙錫来氏、朴泰俊氏らの実業家、学者を輩出し、韓国発展に寄与してきた。

韓国校友会は1947年9月20日昌徳宮秘苑に170名が集まり創立総会を開いたとのこと。これは1948年8月の大韓民国政府樹立に先立つ出来事で、当時の早稲田人の心意気はいかばかりであったろうか。



左から2人目が尹泳老韓国校友会新会長、3人目が鎌田早稲田大学総長。当会からの参加者とともに。



ウリ稲門会との交流は 2007 年 12 月安王錫会長らが初めて韓国校友会の総会に参加し、今後積極的に交流していくことで合意したことを皮切りとし、以後相互訪問を繰り返すことにより信頼関係を深めてきている。

ウリ稲門会の河会長ほか数名が挨拶をする予定であったが、その時間がなくなり、乾杯提唱が数回繰り返され、

会は盛況里に終了した。

終了後は韓国校友会李会長の配慮で別室において鎌田総長を含む大学関係者 8 名と韓国校友会関係者数名、当会役員 4 名が参加して 1 時間程度懇親会がもたれ、屈託のない意見交換ができ、大変貴重かつ有意義な時間を過ごすことができた。

幹事会レポート:恒例、新宿明月館で「拡大幹事会および忘年会」 年明けて代々木山水楼で「幹事会およびプチ新年会」

2017年12月12日、当会のホームグラウンド、新宿の明月館で拡大幹事会を執り行いました。年末に行うことから、幹事団と顧問らの忘年会も兼ねた恒例行事となっています。



代々木山水楼にてプチ新年会

今年は拡大幹事会というより忘年会に重きが置かれたようで、話は尽きません。思い出話から私たちを取り巻く情勢について、はたまた菌に衣着せぬディベート、そのどれもが快く、最後は破顔一笑。年の瀬に、多くの時間を共有してきた学友、先輩後輩と肩組んで歌う校歌は格別でした。

それからほぼ1ヶ月後の2018年1月11日、代々木駅前の山水楼で新



新宿明月館にて 拡大幹事会および忘年会

年初の幹事会を開催し、今年のスタートを切りました。

その場で決定確認された2点をここにご案内します。まず、李超夏学兄に副幹事長兼ソウル支部副部長に就任いただき、幹事団に新たに加わってもらうことになりました。次に、年間行事の柱「春の懇親会」を3月24日土曜日リーガロイヤルホテル東京で開催することを決定しました。(1面をご参照ください。会員の皆さん、ご参加ください。よろしく願い申し上げます。)

幹事会を終えてから、乾いた喉をビールで湿しプチ新年会に移行します。現役学生も3人駆けつけてくれ、幸先よく楽しい1年になりそうな、そんな気分を盛り上げてくれました。

ロンドン留学レポート 政治経済学部3年 任主 赫

ウリ稲門会の皆様お久しぶりです。

ウリ稲門会第一期奨学生の任主赫と申します。

私は2017年の9月からイギリスの University College London (UCL) に留学しています。

日本を出発して4か月が経ちますが、ロンドンでの生活を簡潔に報告したいと思います。

・ University College London について

私が通う University College London はロンドンの中心部に位置する総合大学です。UCL に留学をして一番驚いたのがその国際性です。ロンドンという都市自体が世界有数の国際都市なのですが、UCL はさらに一歩先を行っています。イギリス人の学生はなんと全体の50%ほどしかおらず、アジア・アフリカ・ヨーロッパ・アメリカからの学生が残る50%を占めます。差別や偏見というものはもちろん存在せず、皆分け隔てなく生活しています。そのため、UCL やロンドンで生活して自分が何人で相手は何人なのかを意識することが全くといっていいほどありません。日本にいた頃は自分が在日だということを常に意識していて、相手の国籍を意識することもあったので UCL ・ロンドンでの生活はすごい新鮮で

楽に思えます。

・ 授業について

UCL では経済科目を中心に哲学・経済科目も履修しています。早稲田では学べない開発経済学などの経済科目やイギリス政治学からは学ぶことが多く非常に勉強になります。授業自体は思っていたよりも難しくないものの、毎週課されるリーディングの量が膨大で提出する課題も質が求められます。そのため、平日はもちろんのこと土日などの学生も図書館や自室で勉強しています。自身も基本的に図書館に籠り勉強をしています。皆よく勉強するのでモチベーションが上がるのですが、日曜日でも図書館の席が埋まってしまうのでそれにはちょっと困っています。いつ行ってもガラガラな早稲田の図書館がとても懐かしくて羨ましいです。また、UCL では出席率やプレゼンテーションの出来は成績には反映されません。試験とレポートのみで成績が決まり、試験は三学期に一二学期分併せて行われます。試験・レポートの難易度はかなり高いため、日頃から勉強をしておかないと痛い目に合います。そのためこれからもコツコツと頑張ってお勉強をしていきます。



(UCL です。早稲田より建物は小さく構内は狭いです)



ルーマニア料理パーティの写真を。右から2人目が私です。散髪に行ってなかったので髪の毛がすごく長くなってしまいました。



クリスマスパーティの写真を。ルーマニア料理パーティの後に髪を切りました。右端が私。

・寮について

私は現在 UCL の学生寮に住んでいます。何よりも立地が最高で、大学まで徒歩2分、Kings Cross 駅まで徒歩 10 分、大英博物館まで徒歩 10 分、Oxford Circus や Soho などの West End まで徒歩 20 分で着きます。Japan Center というおそらくヨーロッパ最大の日本食・日本食材ショップも近いので日本食が恋しくなるということもありません。

寮の友達にも恵まれています。私の寮は食事が出ないので、共有キッチンで各自炊きます。また、私の寮は UCL で一番安い寮なので設備がキッチンとトイレシャワーしかありません。そのため、自室にいる以外は皆キッチンで過ごします。キッチンは 8 人でシェアをするのですが、皆とても仲が良く、おそらく寮の中で一番仲が良くって活発なキッチンだと思います。いつキッチンに行っても誰かがいて、「だべった」りトランプをしたりするので心細くなることもありません。皆イベントが好きなので毎週金曜日にはパーティがあり他のキッチンや、他の寮

から人が集まりとても賑やかになります。出身国が皆バラバラなので、自国の料理を振る舞うパーティも定期的に行われます。私は今度、韓国焼肉をする予定なのですが、フライパンとオープンしかないためどうしようかちょっと悩んでいます。

・観光について

実はまだロンドンをほとんど観光していません。大英博物館とナショナルギャラリーに数回行った程度で Buckingham 宮殿、ロンドン塔などの観光名所には行ったことがありません。日本にいた頃は行きたくてうずうずしていた程なのですが、実際ロンドンに住んでみると不思議なことに、あまり行きたいという気持ちが湧いてこなくなりました。一方でプレミアリーグは最低月に一回は見に行っています。アーセナル・チェルシー・リバプール・マンチェスターユナイテッド・トッテナムの試合は生で観ました。近日中に小学生の頃からのファンであるマンチェスターユナイテッドのホームスタジアムに行くつもりです。

・悩みや不安

留学先での悩みや不安は一点を除いて全くと言っていいほどありません。その一点は物価です。ロンドンの物価は高いと聞いていましたが、予想していたより高く驚きました。食材の品質もあまりよくないため良いものを買おうとすると余計高くなります。日本の安めのスーパーで売られているものが、日本の高級スーパー・デパートの値段で売られているので食費を抑えるのに少し苦労しています。

英語はまだ完璧ではなく、特にスピーキング面で苦労することがありますがストレスに感じることは一切ありません。



ウェンブリースタジアムで行われたトッテナム VS レアルマドリードのチャンピオンズリーグを観戦しました。

以上簡潔ではありますが留学報告とさせていただきます

最後になりますが、私が現在こうしてロンドンで生活し、UCL に通うことが出来ているのも一年生の時に頂いた奨学金のおかげです。UCL は交換留学生にも高い GPA と英語力を要求します。私は帰国子女ではないため英語力も高くなく、政治経済学部の成績評価も厳しいため UCL に行くには勉強に多くの時間を費やす必要が

ありました。そのため、アルバイトにあまり時間を割くことが出来ませんでした。しかし、ウリ稲門会の奨学金のおかげで勉強の時間を確保することが出来、現在こうして充実した留学生活を送ることが出来ています。このような機会を頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。残る留学期間も少なくなりましたが、一つでも多くのことを学んで帰国できるよう一日一日を大切に過ごしていきます!

私の韓国留学 基幹理工学部機械科学・航空学科2年 姜 ヨセフ

お久しぶりです。2017年度奨学生の基幹理工学部機械科学・航空学科2年生の姜ヨセフです。現在私は韓国のテジョン(大田)にある KAIST(Korean Advanced Institute of Science and Technology) の機械工学科に留学しています。留学に対する不安はいろいろありましたが、毎年家族で韓国に遊びに来ていたの韓国にある程度慣れていました。特に韓国語の会話に支障がないのもあって、ほとんど問題なく過ごしています。留学は2017年8月から始まり、2018年の6月までの予定です。では、私の留学生活について話したいと思います。

私の留学は、出だしはあまりいいものではありませんでした。というのも、まず健康保険を日本でもらいそびれ、学校から実家まで送ってもらい、そこから KAIST まで送ってもらいました。次に、授業選択期間を逃してしまい、授業の変更期間に授業申請する羽目になりました。日本と同じくバドミントンサークルに入ろうとしたのですが、授業開始が8月27日なのに、サークルの面接および募集期間が8月28日で、まず募集期間があるのも知らなかった自分は結果入れませんでした。ただ、日本のアニメを鑑賞するというサークル「シャングリラ」(いわゆるオタサー)というのがまだ募集していて、そこに入ることにしました。ただ活動らしい活動はなく、なぜかその部室に麻雀の自動卓があり、そこで時々麻雀をしています。まあたまーにアニメを見たりして、なんかや楽しいサークルです。おかげで運動量が日本にいたときに比べてはるかに少なく、少々太りました。次の学期には必ずバドミントンサークルに入りたいです。

授業は月曜日から木曜日まであり、一日約3、4時間授業があります。一見とても少なそうですが、授業の内容がとても濃くて、授業よりも多くの自習

を必要としています。授業の雰囲気は日本と違い生徒がみな質問をばんばんします。教授も生徒との交わりを重要視していて、とても楽しい雰囲気になっています。授業は英語で行うのですが、生徒は韓国語で質問をし、教授も韓国語をちょいちょい交えながら授業を進めます。ただ授業の内容そのものが難しく、英語だろうと関係なく難しいです。

食事は全く問題なく、どれも量が多くてとても安いです。特に学食なんか、どれも400円くらいですが、いつもお腹いっぱいです。おかげで韓国に来てから胃袋が大きくなった気がします。意外にも日本人が思っているほど辛い食べ物はないです。まして辛い物が食べられない人も結構います。日常的な食事は汁物にご飯を混ぜたクッパや、肉を炒めたものがほとんどです。あと毎回キムチが出てきます。魚料理はほとんど出ないので、たまに日本の魚料理が恋しくなります。現在日本に帰って食べたいものは、焼き魚とラーメンですね。

現在私は冬休みで、ソウルの教会の寮で同じ大學生たちと生活しています。教会でのイベントが絶えないため、とても忙しく全く飽きない冬休みを過ごしています。次の春学期はより勉強に励んで、より充実した学期にしたいと思っています。ここまで読んで頂き、まことにありがとうございました。



お世話になっている教会近くの漢陽大学の前で